資料

福岡労働局

福岡県在籍型出向等支援協議会の取組実績

01

制度説明会等



02 DMの送付等



03 SNS等での周知



04 マッチング支援



- 雇用シェア・産雇金説明会(連携:産雇センター、労働局、福岡県、九経局)
 - 全77回、参加企業合計325社
- 雇用シェア・産雇金ワンストップ相談会(連携:同上)
 - 参加企業6社
- 雇用の維持・安定、人材確保のための支援制度説明会・個別相談会(連携:同上)
 - 説明会参加企業:47社 個別相談:7社
- **雇用関係助成金説明会の開催**(連携:労働局、福岡県)
 - 説明会参加企業:326社
- 記者セミナー(マスコミ対象)(労働局)
 - 報道機関各社に対する在籍型出向制度の説明と周知を実施
- 助成金利用企業、求人提出企業へのリーフレット送付(労働局)
- リーフレットの送付(福岡県)
 - 採用意向調査において在籍型出向に関心ありと回答した約900社に資料送付(R3.2月)
- 在籍型出向制度説明やイベント情報をメルマガ送信
 - 九経局:22.000社、福岡県:3.500社、社労士会:会員企業宛、中央会:会員企業宛
- 運輸・観光事業者団体への情報提供(九州運輸局)
- スマホ、PCにおける静止画バナーによる広告(福岡県)
 - 159.4万回の表示、約1.100社がバナーをクリック
- ホームページを活用した周知(労働局、福岡県、九経局、商工会議所)
- **電子メール・会報での会員への周知**(経営者協会、社労士会)
- 雇用維持・安定事業(福岡県)
 - 希望する市町村・団体に対し社労士を派遣
- 企業へのダイレクトメールによる出向制度活用意向アンケートの実施(労働局)730社
- 在籍型出向マッチング事例集の作成(労働局)